



豊寿園
FRUITFUL TREE
豊かな樹

Winter 2020

Vol. 45

JAPANESE RED CROSS
SOCIETY FUKUOKA
PREFECTURAL CHAPTER
THE SPECIAL NURSING HOME
HOUJYUEN

SPECIAL SECTION

TOPICS

MORE CROSS

HOUJYUEN × FAMILY

HOUJYUEN'S ALBUM

謹賀新年

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

豊寿園をご利用の皆様をはじめ、ご家族の皆様、地域の皆様、また、ボランティアの皆様には、日頃よりあたたかいご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

去年は、天皇陛下即位の5月1日より元号が「令和」となり、新しい時代の幕開けとなりました。

また、気候変動の影響か、大型台風の上陸や大雨被害に伴う河川の決壊等被害が発生し日本中が重く辛い雰囲気になりましたが、ラグビーワールドカップが日本で開催され、日本全体がワンチームとなって盛り上がることで払拭してくれました。

今年、東京オリンピックが開催されます。日本中が盛り上がりを見せるように、私ども豊寿園も利用者様に対し、安心・安全・健やかな生活を提供させていただくため、職員一丸となって更なるレベルアップをはかり、地域に愛される施設を目指していきます。

今年、十二支のはじめ子年です。皆様にとって繁栄の年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



園長 荒巻 義徳



+

JAPANESE RED CROSS
SOCIETY FUKUOKA
PREFECTURAL CHAPTER
THE SPECIAL NURSING HOME
HOJJUYEN



利用者様へのご挨拶

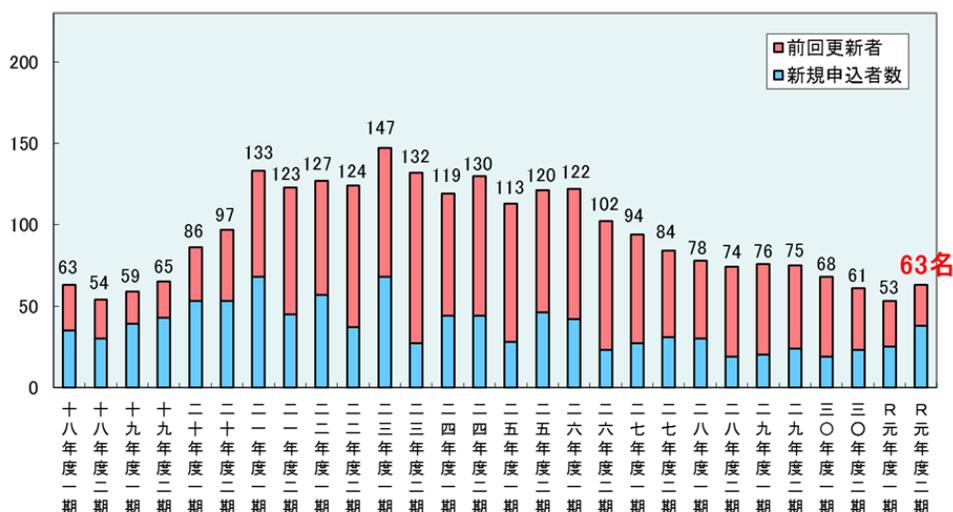


利用者様



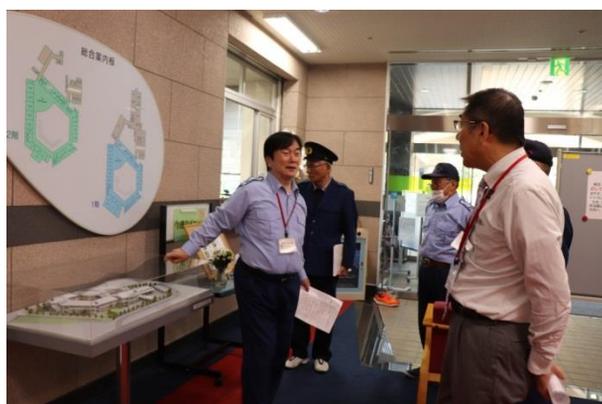
トピックス

T O P I C S



令和元年12月からの入所待機者が決定しました！

11月20日に外部第三者委員を交え入所検討会議を開催し、12月以降の半年間で豊寿園の入所待ちをしていた皆様の方々の順位が決定しました。今回の待機者は63名でした。入所順位の進捗はホームページ上でも公開しています。



今年度2回目の消防訓練を行いました！

11月13日に、今年度第2回目の消防訓練を行いました。夜間に出火した想定で対応方法を確認しました。



利用者意見交換会を開催しました！

11月11日に、特養利用者様のご家族を対象に意見交換会を開催しました。当日は意見交換とあわせて職員による看取り介護や感染症に関する勉強会も行いました。



外部講師による職員研修会を行っています！

10月に福岡県介護労働安定センターのご紹介でアトラス経営サポートオフィス代表の藤井 樹様をお招きし「ハラスメント」について、11月には社会医療法人財団 池友会 新小文字病院から皮膚排泄ケア認定看護師の大谷純子様にお越しいただき、「褥瘡とスキンケア・スキンテア」について学びを深めました。



市立松ヶ江中学校の福祉体験学習をお手伝いしました！

豊寿園のすぐ近くの北九州市立松ヶ江中学校1年生の福祉体験学習が今年も行われ、事前学習での車椅子体験の講師としてお邪魔しました。その後、生徒さん達が来園され、利用者様との交流を通じて福祉について理解を深めていただきました。



施設見学の受け入れを行いました！

10月15日、福岡県遠賀町の社会福祉協議会の皆さんが、施設見学にお見えになりました。



住民対象の講座に出講しました！

11月28日、門司区社会福祉協議会主催のアンチエイジング講座に長崎栄養係長と梶田機能訓練指導員が講師として出講しました。



小学校へ車いすの講習に出かけました！

10月25日、北九州市立港ヶ丘小学校へ奥水介護課長が車いすの体験指導に出講しました。

あなたと向き合った日々

HOUJYUEN × Family

今回は、3月で御年100才を迎えられる、現在豊寿園で一番のご長寿の中村千代子様のご長男ご夫婦に奥水介護課長がインタビューしました。

私がお嫁に来たときは、長女夫婦は同じ敷地内にそして妹と弟も同居していました。途中から同居するより、最初から一緒の方がいいと思っていました。義父はとにかく優しく、義姉妹からも『かずこさんが一番父にかわいがつてもらってる』と言われてました。母も本当に優しく、よくしてもらったんです。一度大ゲンカしました。『言いたいこと言わせてもらおうから、義母さんも言うて』とやり合いましたね。でもそれで本当の親子になったと思います。結婚した当初から義母は耳が遠かったので、いつも大声で話かけていました。近所か

近所からはお嫁さんが怒り散らしていると言われてましたけどね。――



写真 ご本人と長男ご夫婦との100才を目前にした記念写真。写真からも仲の良さが伝わってきます。

私たちが、息子の結婚のことで東京に出かけなければならなくなって、義母を義姉の家にお願ひしたんです。義母を連れて行ったその夜に義姉の夫が倒れて救急搬送になって、急遽、義姉の家に連れて行くことになり、それになんとか東京に向かったんですが、その日に義母が居なくなつたと…。もうどうにもできないでしょ。結局近所の方が義母に声をかけてくれて『なんでここに居るのかわからない』と言ったそうです。幸いにも義妹の名前を言えたのと、また運よくその方が義妹を知っていたので無事に戻ることができたんです。翌日迎えに行くこと『もうどこにも連れて行かんでね。家にずっとおらしてね』と言われてました。義妹からも『どうしたら良い？かずこさんは？と何度も言われた。いつもいる人がいないとダメみたい』と言われました。それなのに、入院すると、朝昼晩と面会に行つても、『誰も来てくれない。お金がないので電話ができない。お金を貸してください』と看護師さんに頼んだりしていたそうです。時々来ていた義姉妹のことは『来てくれたのよ』と覚えている

――『もうどこにも連れて行かんでね。家にずっとおらしてね』と言われました。――

らは、『お嫁さんが怒り散らしている』と言われましたけどね(笑)。



写真 ご自宅で曾孫さんを抱いているお写真。優しいお人柄がにじみ出ています。

認知症が出始めたので、90才を前に介護保険の申請をしました。調査員が来たあと何もないので役所に行ったんですよ。そしたら自分で調べてと冊子を渡されました。調査を受けたらすぐに何かサービスを受けれると思っただけなんです。デイサービスから始めたのですが、『なんで行かないけん』と嫌がっ

――100人越えの待ちと聞いて、絶望したのを覚えています。――

んです。もうがっかりですよ(笑)。

HOUJYUEN × Family

てましたが、『私の用事ができん』という諦めてくれました。すぐに慣れて楽しく行くようになりました。

その頃から豊寿園のショートステイを利用するようになりました。入所も申し込んでいましたが、100人越えの待ちと聞いて、絶望したのを覚えています。その後、平成27年に特養に入所しましたが、入退院で一時的に食事が食べられなくなったり、骨粗鬆症で転倒してもないのに骨折したりといういろいろあつて、今は車椅子での生活になりました。それでも自分で食事も摂れて、昔から手先が器用だったので塗り絵や習字を楽しんでいます。目標としていた100才も目前になりました。

近頃本当にきれいで会うたびに『べっぴんやね』と声をかけています。『なん言うんかね』と笑っていました。



写真 今回インタビューにご協力いただいた中村 和彦様ご夫妻。奥様が話されている隣で静かに耳を傾けるご主人。



写真 令和元年度の敬老会で、ご本人と子供さん達とで記念撮影をした際の一コマ

「お嫁さんすごいですね。」と言うと「主人や義父母が良かったから、私は言いたいこと言ってるだけです。」と笑って話されました。ご主人は側で、奥様の事を信頼しているという眼差しで静かに聞いている姿に素敵なご夫婦、ご家族だなと心より感じました。

「孫、曾孫まで呼んでお祝いをしたいと思つてます。」

認知症になりましたが、『ありがとう』お世話になります』と感謝の言葉を忘れない義母です。いつまでも元気でいてほしいと思つています。100歳のお祝いをぜひ皆さんと共に開きたいです。孫、曾孫まで呼んでお祝いをしたいと思つてます。

あとがき

元号が「令和」に移り初めてのお正月。豊寿園では暮れからの入所者様の体調不良により、ご面会やボランティアさんの受入などを控えていただく状況のまま迎えることになりました。ご家族の皆さまには大変ご心配をおかけしております。幸い、重症の方はおられず、ほとんどの方が快方に向かっているのが何よりです。豊寿園の入所者様の平均年齢は現在約87才と高齢で、かつ、持病を抱えていらっしゃる方も多いため日々の健康管理の難しさを感じます。巷ではインフルエンザも流行しており、定期的にノロウィルスなども含めて感染症予防に改めて努めていきたいと思つています。そんな大変な状況ですが、今回の新年号では、毎年恒例の全職員の顔写真で新年のご挨拶を掲載しています。全職員がワンチームとなり、利用者様の日々の生活が彩り豊かなものとなるよう今年も頑張りたいと思つています。この豊かな樹ではそんな豊寿園の取り組みをご紹介します。今後も豊寿園に是非ご期待ください。

豊寿園広報担当 森 英樹

今回のCOVER



今回表紙を飾ってくれたのは、2階介護職員の藤井美菜子さんです。ムードメーカーとして日々笑顔を振りまいてくれる彼女ですが、今回は普段とは違う表情で園内で行った撮影にお正月にも関わらず協力してくれました。

秋 祭 り



10月 ご家族の皆さまをお誘いし秋祭りを開催しました。ここ数年、屋外での開催でしたが、今年度は数年ぶりに園内で開催しました。当日は、松ヶ江北校区ウエルクラブの児童による歌、福岡県立門司学園吹奏楽部による演奏、キッズダンスクラブ ハートビートの子どもさんによるダンスの観賞と、デザートビュッフェ、ビンゴ大会をお楽しみいただきました。



新門司保育所 交流会



10月 新門司保育所との今年度3回目の交流会を行いました。当日は、園児さんのお遊戯披露や、手遊び歌を通じたスキンシップをして交流を深めました。

演芸鑑賞会



11月 三味線ファイブの皆さんをお招きし、三味線の演奏をお楽しみいただきました！

買い物



11月 セブンイレブン新門司インター店にご協力いただき、園内で利用者様にお買い物をお楽しみいただきました。

デイサービス

シルバー文化祭見学



10月 シルバー文化祭を見学に行きました。



11月 バスハイクに出かけました。

芋掘り



11月 皆で育てたイモを掘り上げました。

忘年会



演奏会



11月 演奏と歌を楽しみました。

12月 忘年会で餅つきや演芸を楽しみました。

Winter 2020

Vol.45

SPECIAL SECTION

TOPICS

MORE CROSS

HOUJYUEN× FAMILY

HOUJYUEN'S ALBUM



FRUITFUL TREE

JAPANESE RED CROSS SOCIETY FUKUOKA PREFECTURAL CHAPTER THE SPECIAL NURSING HOME HOUJYUEN